

## IV. 機構・職員・予算

### 1. 機構

#### A. 機構の概要

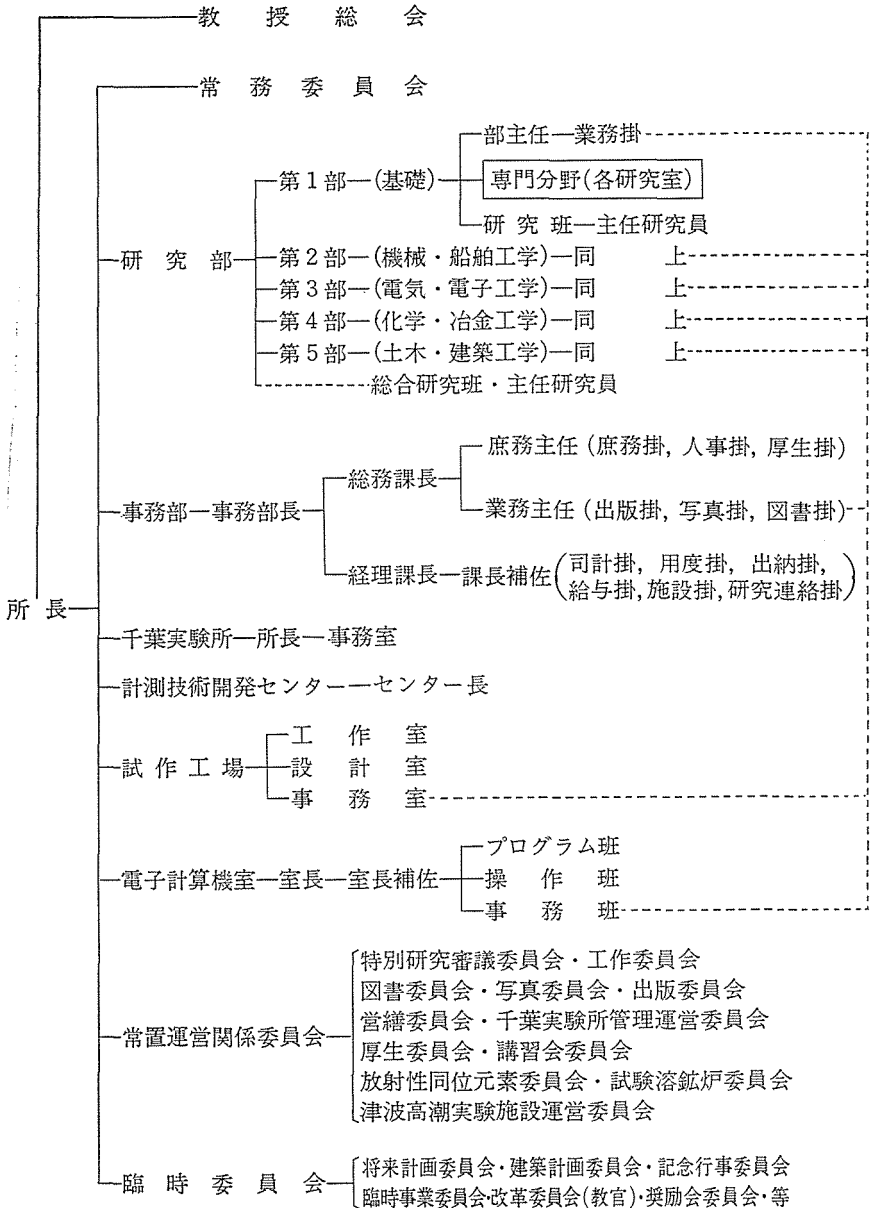
生産技術研究所は日常の業務遂行の面から、研究部と事務部に大別される。

研究部は、運営の便宜上、5部門に分かれ、部ごとに互選による2名の常務委員がいて部の日常の業務処理に当たる。常務委員のうち1名は、部主任として部を代表する。常務委員は、常務委員会を組織し、所長の諮問機関として毎月2回、必要によりそれ以上会議を開催している。研究部は研究室から成り立っており、また、その部の専門を適当に分類した専門分野表は1ページ「活動の概要」の項に掲げたとおりである。

本所の重要事項は教授総会で決議する。教授総会は教授・助教授によって組織され、毎月2回定期に開催している。ほかに教官同志の知識向上をはかる輪講会が毎月1回行なわれる。

そのほかに所員がそれぞれの専門的立場から組織する各種委員会、運営関係を担当する諸委員会がある。これらは各部から選出する教授・助教授または講師が委員となって構成されるもので、委員長は教授総会で選出されるものと所長委嘱によるものがある。その種類は次ページB. 機構図にあるとおりで、内容は巻末の委員会諸規定を参照されたい。

## B. 機 構 図



## 2. 職 員

### A. 現 員 表 (48. 4. 1 現在)

#### a. 職種別職員数

区分	教 授	助教授	講 師	助 手	技 官	事務官	技能員	用務員	合 計
職員数	43 *7	42 *1	7	83	174	102	9	14	474 *8

\* 印併任

#### b. 諸系統別職員数

区分	研 究 系 統							事務系統		技術系統		技能労務系統				その他		合 計		
	教 授	助 授	講 師	研 究 担 当	研 究 員	助 手	技 官	事 務 官	計	技 官	計	技 官	事 務 官	技 能 員	用 務 員	計	日 雇 者		計	
職員数	43 *7	42 *1	7	8	52	83	19	254 *8	94	94	123	123	32	8	9	14	63	6	6	540 *8

\* 印併任

### B. 職 員 名 簿

#### 研 究 部

(教授・助教授(併任を含む)・講師・研究担当・研究員・助手まで)

#### 第 1 部

官 職	氏 名	学 位	官 職	氏 名	学 位
教 授	一 色 貞 文	工 博	併任教授	富 永 五 郎	理 博
”	大 井 光 四 郎	”	助 教 授	根 岸 勝 雄	”
”	鳥 飼 安 生	理 博	”	田 村 重 四 郎	工 博
”	山 田 嘉 昭	工 博	”	本 間 禎 一	”
”	北 川 英 夫	”	”	中 桐 滋	”
”	小 瀬 輝 次	”	”	小 倉 磐 夫	理 博
”	成 瀬 文 雄	理 博	”	岡 田 恒 男	工 博
”	辻 泰	”	”	鈴 木 敬 愛	理 博
併任教授	森 大 吉 郎	工 博	”	菊 田 惺 志	”

講 師	橫 內 康 人	工 博	助 手	小 倉 公 達	理 工	修 修
研究担当	秋 葉 鐮 郎	" "	" "	子 幸 臣 郎	工	" "
研究員	齋 藤 弘 主	理 工	" "	岡 邦 重 年	工	博 修
" "	林 石 鈴	" "	" "	地 本 野 田	工	" "
助 手	鈴 藤 山 輪	" "	" "	保 久 三 高 関	工	" "
" "	藤 山 輪	" "	" "	木 浦 木	" "	" "
" "	加 藤 勝	" "	" "	松 堅 志 郎 太 郎	" "	" "

第 2 部

教 授	鈴 木 弘	工 博	研 究 員	菊 池 英 一	工 博	博
" "	平 尾 収	" "	" "	井 田 富 隆	" "	" "
" "	亘 理 厚	" "	" "	菅 谷 吹 本	工	博
" "	水 町 生	" "	" "	矢 杉 本 山	" "	" "
" "	松 永 久	" "	" "	平 富 成 味	" "	" "
" "	大 島 康 次	" "	" "	五 木 村 岡	" "	" "
" "	高 原 智 幸	" "	" "	松 梅 山 前	工	博
併任教授	川 井 中 規	" "	" "	黑 小 小 合	" "	" "
" "	竹 田 恒 義	" "	" "	荒 小 坂 徐	工	博
助 教 授	田 植 藤 一 進	" "	" "	岩 原 川 塩	" "	" "
" "	佐 藤 久 明	" "	" "	小 元 焔 冶 嶋	工	博
" "	棚 野 一 学	" "	" "	元 文 正 震 太 郎	" "	" "
" "	大 内 雄 夫	" "	" "	川 塩 嶋	" "	" "
" "	前 田 雄 夫	" "	" "	小 嶋	" "	" "
" "	中 川 敏 晴	" "	" "	嶋	" "	" "
" "	小 吉 隆 甚 一	" "	" "	嶋	" "	" "
講 師	增 荒 甚 一	" "	" "	嶋	" "	" "
" "	鈴 木 浩 良	" "	" "	嶋	" "	" "
研究担当	安 藤 元 彦	工 博	" "	嶋	" "	" "
" "	伯 野 彦	" "	" "	嶋	" "	" "

研究員	森	政	弘	工	博	助	手	西	山	正	一		
助	小	林	清	市				高	橋	伸	晃		
"	萩	生	善	明		"	"	古	谷	國	貴		
"	立	田	泰	三		"	"	江	口	純	弘		
"	重	石	達	也		"	"	藤	谷	義	信	工	修
"	小	畑	和	彦		"	"	阿	高	松	男	工	博
"	岡	本		智		"	"	小	林	幹	夫	工	
"	古	屋	七	郎		"	"	天	野	富	男	工	
"	遠	藤	敏	彦		"	"	福	岡	新	郎	工	博
"	永	田	真	一		"	"	佐	賀	五	雄		

### 第 3 部

教授	齋	藤	成	文	工	博	研	麻	生	忠	雄	工	博
"	渡	辺	守	勝	工	博	"	吉	田	裕	一	"	
"	尾	上	芳	夫	"	"	"	川	橋	卓	猛	"	
"	安	達	襄	二	"	"	"	山	本	俊	真	工	博
"	浜	崎	達	雄	"	"	"	伊	藤	康	彦	"	
"	河	村	楠	也	"	"	助	野	坂	三	雄		
併任教授	山	口	民	彦	"	"	手	岡	田	博	章		
助教授	野	村	靖	雄	"	"	"	山	山	幸	嗣		
"	安	田	禎	一	"	"	"	横	田	良	丸		
"	高	羽	陽	雄	"	"	"	藤	田	和	助		
"	藤	井	幹	一	"	"	"	横	代	文	博		
"	高	木	文	雄	"	"	"	田	葉	之	一		
"	原	島	俊	明	"	"	"	稻	条	準	男		
"	生	駒	裕	喬	"	"	"	北	川	初	子		
"	浜	田		之	"	"	"	市	原	由	紀		
講 師	神	谷	部	望	"	"	"	栗	間	知	之		
" (兼務)	長	藤	長	子	Ph. D	"	"	座	川	勝	男		

### 第 4 部

教授	加	藤	正	夫	工	博	教	河	添	邦	太	工	博
"	野	崎	武	弘	"	"	"	西	川	精	一	"	
"	山	辺	亦	郎	"	"	"	早	野	茂	夫	"	
"	中	村	義	夫	"	"	併任教授	浅	原	照	三	"	
"	武	藤		一	"	"	助教授	原	善	四	郎	"	
"	今	岡		稔	"	"	"	明	和	夫	一	"	
"	館			充	"	"	"	本	健			"	



助 手	伊藤 治	工 博	助 手	寺 尾 道 仁 工 修
"	半 谷 彦	工 博	"	外 山 知 德 工 博
"	重 信 恒 雄	工 修	"	大 林 成 行 工 修
"	宇田川 邦 明	"	"	橘 秀 樹 工 修

事 務 部 (事務系役付職員まで)

事 務 部 長	田 中 源 二	第 4 部 業 務 掛 長	吉 永 忠 司
総 務 課 長	杉 浦 勝 正	第 5 部 業 務 掛 長	吉 永 忠 司
庶 務 主 任 長	浅 見 高 春	経 理 課 長	滝 沢 章 吾
庶 務 掛 長	新 屋 輝 雄	経 理 課 課 長 補 佐	鶴 岡 為 彦
人 事 掛 長	佐 藤 整	司 計 掛 長	飯 塚 岩 武
厚 生 掛 長	石 田 董 太 郎	研 究 連 絡 掛 長	北 村 川 夫
出 版 掛 長	水 野 晴 明	給 与 掛 長	佐 川 淳 吉
図 書 掛 長	池 田 哲 良	出 納 掛 長	島 佐 藤 三 為 彦
写 真 掛 長	安 田 平 讀	用 度 掛 長	石 井 為 彦
第 1 部 業 務 掛 長	遠 藤 木 島 重 雄	施 設 掛 長	
第 2 部 業 務 掛 長		千 葉 実 験 所 事 務 掛 長 (併)	
第 3 部 業 務 掛 長			

試 作 工 場

工場長 (兼務) 教授	平 尾 収	助 手	関 豊 二
-------------	-------	-----	-------

電 子 計 算 機 室

室長代行 教授 室長補佐 講師	柴 田 碧 子	工 博 助 手	田 端 正 久 理 修
	藤 田 長 子	Ph. D	

年 間 異 動

官 職	氏 名	発令年月日	
	三 浦 忠 男	47. 4. 1	助 手 採 用
	高 木 堅 志 郎	" "	" "
	関 松 太 郎	" "	" "
東京大学 経理部主計課長	田 端 正 久	" "	" "
静岡大学 庶務部人 事課長	田 中 源 二	" "	事 務 部 長 昇 任
助 手	杉 浦 勝 正	" "	業 務 課 長 配 置 換
"	中 島 邦 宏	47. 4. 3	辞 職
技官 (宇宙航空研 究所)	朝 生 周 二	47. 4. 30	"
	西 本 博 信	47. 6. 16	助 手 配 置 換

助手(大阪大学基礎工学部)	井野博	満	47. 7. 1	講師配置換
助 手	吉野文	雄	47. 7. 16	建設省土木研究所へ出向
"	森	恒	47. 7. 31	辞 職
"	西本博	信	"	"
技 官	佐賀徹	雄	47. 8. 1	助手配置換
助 手	芳野俊彦	彦	47. 9. 29	休 職
	大橋成行	行	47. 10. 1	助 手 採 用
	橋鶴為樹	樹	"	" "
会 計 主 任	山岡楠彦	彦	"	管理課課長補佐昇任
助 教 授	三木五三郎	三 郎	47. 11. 1	教 授 昇 任
"	浅原照三	三	48. 1. 1	" "
教 講	鈴木基之志	之 志	48. 2. 1	工学部配置換(本所併任)
"	菊田惺夫	夫	"	助教授 昇 任
助 教 授	早野茂夫	夫	48. 3. 16	教 授 昇 任
"(工学部附属総合試験所)	熊野谿	從	"	本所第4部助教授配置換
助 教 授	後藤信行	行	48. 3. 20	教 授 昇 任
教 授	後藤信行	行	48. 3. 21	死 亡
助 手	三浦忠男	男	48. 3. 31	辞 職
"	末七郎	郎	48. 4. 1	停 年
"	高橋英男	男	"	"

### C. 名 譽 教 授

故井口 常雄,	瀬藤 象二,	故友田 宜孝,	谷 安生,	星合 正治
故岡 宗次郎,	故渡辺 要,	福田 武雄,	高橋 武雄,	永井 芳男
福田 義民,	坪井 善勝,	菊池 真一,	星野 昌一,	関野 克
岡本 舜三,	江上 一郎,	星埜 和,	森脇 義雄,	沢井善三郎

## 3. 決 算 と 予 算

### A. 昭 和 46 年 度 歳 出 決 算 額

	金 額	百分率	百分率
総 額	1,272,199,846	100.00%	
職 員 給 与	789,292,164	62.04	
校 費	425,805,682	33.47	100.00%
研 究 部 経 費	294,404,994	23.14	69.14
各 部 研 究 費	116,398,400	9.15	27.34



特別研究費	149,801,800	11.77	35.18
特殊装置運転経費	18,656,400	1.47	4.38
その他	9,548,394	0.75	2.24
管理運営費	119,128,688	9.36	27.98
光熱水料	17,354,934	1.36	4.04
通信費	12,774,591	1.00	3.00
自動車管理費	2,164,147	0.17	0.51
暖冷房運転経費	3,594,606	0.28	0.84
会議費	1,114,536	0.09	0.26
庁舎営繕費	3,532,000	0.28	0.83
図書費	10,295,160	0.81	2.42
出版費	7,920,000	0.62	1.86
厚生経費	910,000	0.07	0.21
写真室運営費	190,200	0.02	0.40
試作工場運営費	1,964,497	0.15	0.46
計算機室運営費	3,516,800	0.28	0.83
実験所運営費	7,400,000	0.58	1.74
事務経費(含賃金)	10,770,360	0.85	2.53
臨時経費	35,626,857	2.80	8.37
節約額	12,272,000	0.97	2.88
受託研究費	36,322,000	2.86	
受託研究員費	5,660,000	0.44	
各所修繕	3,500,000	0.28	
施設整備費	400,000	0.03	
職員旅費	6,916,000	0.54	
受託研究旅費	4,020,000	0.32	
諸謝金	131,000	0.01	
受託研究謝金	153,000	0.01	

## B. 昭和47年度歳出予算額

	金額	百分率	百分率
総額	1,317,933,874	100.00%	
職員給与	792,740,862	60.15	
校費	465,320,012	35.31	100.00%
研究部経費	318,054,825	24.14	68.35
各部研究費	121,470,400	9.22	26.10
特別研究費	161,291,000	12.24	34.66

特殊装置運転経費	19,896,200	1.51	4.28
その他	15,397,225	1.17	3.31
管理運営費	133,766,187	10.15	28.75
光熱水料	18,792,597	1.43	4.04
通信費	14,200,000	1.08	3.05
自動車管理費	2,253,000	0.17	0.48
暖冷房運転経費	3,925,000	0.30	0.84
会議費	1,100,000	0.08	0.24
庁舎営繕費	3,800,000	0.29	0.82
図書費	11,350,000	0.86	2.44
出版費	8,230,000	0.62	1.76
厚生経費	1,103,000	0.08	0.24
写真室運営費	120,000	0.01	0.03
試作工場運営費	2,500,000	0.19	0.54
計算機室運営費	2,121,000	0.16	0.46
実験所運営費	8,000,000	0.61	1.72
事務経費(含賃金)	14,512,000	1.10	3.12
臨時経費	41,759,590	3.17	8.97
節約額	13,499,000	1.02	2.90
電子計算機借料	10,114,000	0.77	
受託研究費	25,686,000	1.95	
受託研究員費	4,990,000	0.38	
各所修繕	8,620,000	0.65	
施設整備費	500,000	0.04	
職員旅費	7,533,000	0.57	
受託研究旅費	2,300,000	0.17	
諸謝金	130,000	0.01	

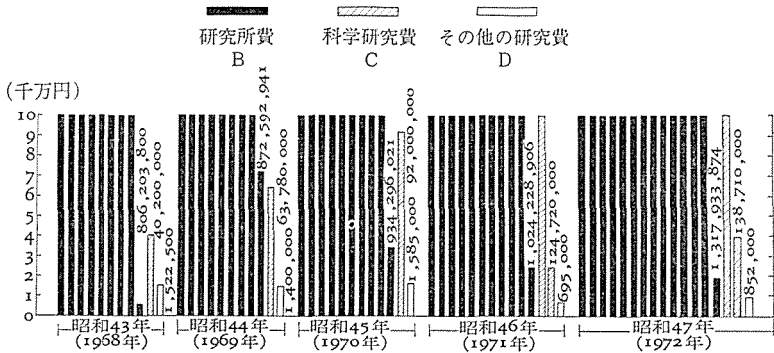
### C. 文部省科学研究費関係(昭和47年度)

総額	138,710,000
一般研究	106,580,000
奨励研究	1,180,000
総合研究	9,580,000
試験研究	11,720,000
特定研究	8,150,000
自然災害特別研究	1,500,000

### D. その他の研究費 (昭和47年度)

総 額	63,839,260
文部省科学研究費分担金	852,000
奨学交付金	62,987,260

B + C + D 1,510,482,134



### 4. 昭和47年度のおもな記録

#### A. 教授総会開催日表

4. 19, 5. 24, 6. 21, 7. 19, 9. 20, 10. 18, 11. 15, 12. 20, 48. 1. 10, 24, 2. 21, 3. 28.
---

#### B. 各種委員会開催日表

委員会名	開 催 日 (臨)は臨時開催日
常務委員会	4. 5, 19, 5. 10, 24, 6. 7, 21, 7. 5, 12 (臨), 19, 8. 2, 9. 6, 20, 10. 4, 18, 11. 1, 15, 12. 6, 20, 48. 1. 10, 24, 2. 7, 21, 3. 7, 28.
講習会委員会	5. 8, 6. 5, 9. 28, 11. 7, 22, 48. 1. 31, 3. 14,
記念行事委員会	6. 20, 48. 2. 5, 26.
将来計画委員会	4. 20, 5. 10, 6. 28, 7. 17, 26, 9. 13,
改革委員会 (教 官)	4. 10, 24, 5. 8, 22, 6. 5, 19, 7. 3, 17, 9. 4. 18, 10. 2, 16, 30, 11. 13, 20, 12. 4, 18, 25, 48. 1. 24, 2. 7,
奨励会委員会	7. 18, 8. 2, 9. 13, 27, 10. 17, 31, 11. 14, 18,

図書委員会	4. 25, 5. 24, 6. 28, 9. 27, 48. 1. 17, 2. 21, 3. 28,
出版委員会	4. 26, 5. 24, 6. 21, 7. 26, 9. 27, 10. 25, 11. 22, 12. 20, 48. 1. 24, 2. 21, 3. 28.
写真委員会	5. 9, 48. 3. 30,
厚生委員会	5. 26, 7. 4, 9. 26, 48. 3. 20.
工作委員会	5. 2, 7. 12, 8. 1, 10. 11, 11. 21, 48. 1. 18, 2. 16, 3. 27,
千葉表験所 管理運営委員会	5. 16, 7. 5, 9. 6, 12. 13, 48. 3. 14.
特別研究審議会 委員	4. 26, 5. 4, 6. 7, 7. 28, 9. 29, 12. 22, 48. 2. 14, 28,
電子計算機 委員会	4. 28, 5. 17, 6. 28, 8. 2, 9. 13, 10. 6, 11. 8, 12. 13, 48. 1. 17, 2. 14, 3. 14.
試験溶鉍炉 委員会	6. 26, 8. 1, 48. 1. 17.
津波高潮実験施設 運営委員会	10. 17.

### C. 輪 講 会

通し回数	題 目	講 演 者	開催年月日
412	界面活性剤と防災への応用	助教授 早野 茂夫	47. 4. 19
413	住宅実験法	教 授 池辺 陽	47. 5. 24
414	球のまわりのおそい流れと特異摂動法	教 授 成瀬 文雄	47. 6. 21
415	変動流におかれた翼について	助教授 吉識 晴夫	47. 7. 19
416	MOS 集積回路 (MOS 電界効果トランジスタを含む) の動向	教 授 安達 芳夫	47. 9. 20
417	いわゆる原子力製鉄構想について	教 授 館 充	47. 10. 18
418	プラスチック・コンクリート (開発研究の現状と問題点)	助教授 小林 一輔	47. 11. 15
419	有限要素法研究の動向 (とくに非線形問題解析について)	教 授 山田 嘉昭	47. 12. 20
420	Bluff body に作用する流体力についての最近の研究	助教授 小林 敏雄	48. 1. 24
421	画像情報処理用入出力装置について	助教授 高木 幹雄	48. 2. 21
422	金属の結晶粒界の構造と諸物性	助教授 石田 洋一	48. 3. 28

### D. 日 譜

昭和	西暦	月日	行	事
47	1972	2. 24	第6回臨時事業研究発表会	テーマ「都市廃棄物処理の現状調査ならびに研究」
		3. 24	第7回臨時事業研究発表会	テーマ「免震構造は可能か」
		4. 25	第8回臨時事業研究発表会	テーマ「交通騒音について」
		5. 10	大蔵省 青木主計官来所視察	
		5. 11, 12	昭和 47 年度会計実地検査実施	
		5. 26	第9回臨時事業研究発表会	テーマ「高分子化合物に対する光の作用」

- 5. 30, 31 研究所公開, 研究室公開および講演, 映画会開催
- 5. 30 財団法人生産技術研究奨励会理事会, 評議員合同会議
- 6. 23 第 10 回臨時事業研究発表会テーマ「埋設管の地震時挙動」
- 6. 28~30 第 10 回生研講習会開催テーマ「画像情報の処理と伝達」
- 7. 20 第 11 回臨時事業研究発表会テーマ「振動公害について」
- 7. 28 住友金属工業(株)社員 60 名来所見学
- 9. 9 朝鮮金作工業大学講座長外 10 名来所見学懇談
- 9. 14 第 12 回臨時事業研究発表会テーマ「プラスチック-無機充填剤系材料の燃焼特性」
- 10. 3 本所運動会(主催, 弥生会) 検見川総合運動場で開催
- 10. 18 (株)日本紙パルプ研究所企画委員外 15 名来所見学
- 10. 27 第 13 回臨時事業研究発表会テーマ「繰返し载荷を受ける鋼構造の部材」
- 11. 16 第 14 回臨時事業研究発表会テーマ「都市道路網における 交通流配分のアルゴリズム」
- 11. 30 財団法人生産技術研究奨励会理事会, 評議員合同会議
- 12. 15 第 15 回臨時事業研究発表会テーマ「プラスチックの熱分解による軽質油の回収」
- 48 1973 1. 26 第 16 回臨時事業研究発表会テーマ「鉄筋コンクリート部材の動的破壊試験」
- 2. 22 第 17 回臨時事業研究発表会テーマ「汚損条件下における電力系統の絶縁信依度」
- 3. 23 第 18 回臨時事業研究発表会テーマ「微分パルス ポーラドグラフィによる微量重金属の分析」